

賠償責任保険のあり方

研究分野: 金融およびファイナンス関連

キーワード: 賠償責任保険、ビジネスリスク免責、米国約款

貢献できるSDGsの区分:



経営学部 経営学科 教授 鴻上 喜芳

教員情報URL <https://sun.ac.jp/researchinfo/k-kougami/>

研究概要

すでに研究成果を公表したのものとして次のものがある。

- ①生産物賠償itself免責の課題
- ②生産物賠償効能不発揮免責の課題
- ③生産物賠償リコール免責の課題
- ④請負賠償管理財物免責の課題
- ⑤一般賠償責任保険普通保険約款の課題

①～④は、保険利用企業のビジネス遂行上高頻度で発生する形態の損害を補償対象外とするもので、ビジネスリスク免責と呼ばれている。損害発生頻度が高いものであるため、これらが補償されるかどうかについて保険利用企業の関心は高い。しかしながら、日本においては米国に比し、これらの補償範囲は狭くなっている実態があることが分かっている。

今後は、次の分野にも研究対象を広げることにより、日本の賠償責任保険全体のあり方を提言したいと考えている。

- ・会社役員賠償責任保険の課題
- ・医師賠償など専門職業人賠償責任保険の課題

産学連携の可能性(アピールポイント)

- ①保険会社
適切な補償内容への改善の参考となる。
- ②保険利用企業
自社のリスクについて現在の保険が有効かどうか、米国ではどのように補償されているかについての情報を入手できる。

外部との連携実績等

なし